

# 第59期(2020年9月期) 中間報告書

代表取締役社長

佐々 幸恭

Yukiyasu Sasa

株主の皆さまにおかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループの第59期(2020年9月期)第2四半期累計期間(2019年10月1日から2020年3月31日まで)の事業概況を中心に、最近の当社の取り組みについてご報告いたします。

当社グループは、既存のマニュアル事業を柱に、更なる情報の付加価値向上をめざして様々な経営施策を実施し、変革の達成に向けて、グループ一丸となって邁進してまいります。

今後も皆さまのご期待にお応えすべく、企業価値の向上を図り、広く社会に貢献できる企業となるよう努めてまいります。引き続きご指導とご支援賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 情報価値のサステナビリティをめざして

情報をお客さま企業に提供するだけでなく、情報を使っていただくユーザーの皆さまに価値を届け、社会全体の価値向上サイクルをめざします。



持続的な成長とグループ価値の向上

## 第59期(2020年9月期)第2四半期連結累計期間 業績ハイライト

### マニュアル制作の増加により、当初予想を上回る

第59期(2020年9月期)第2四半期連結累計期間の売上高は、88.6億円(前年同期比9.9%減)、営業利益は7.9億円(前年同期比37.1%減)、経常利益は8.1億円(前年同期比36.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は5.3億円(前年同期比19.7%減)となりました。

当第2四半期連結累計期間は、前期第4四半期会計期間における需要増の反動に伴う案件の減少により、当期における業績予想どおり前年同期比では売上高・利益ともに減少となりましたが、業績予想比では連結・個別ともに売上高は増加となりました。



#### ■第59期(2020年9月期)第2四半期連結累計期間業績(単位:億円)

連結業績	金額	前年同期比	業績予想比
売上高	88.6	▲9.9%	+8.2%
営業利益	7.9	▲37.1%	▲3.0%
経常利益	8.1	▲36.7%	▲0.1%
親会社株主に帰属する四半期純利益	5.3	▲19.7%	+7.1%

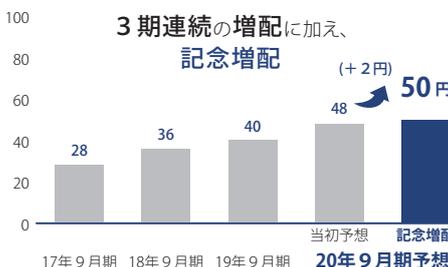
## 名古屋証券取引所市場第二部 上場

### 上場と記念配当

東海地区における更なる知名度の向上、ビジネス機会の拡大、人財採用の円滑化を目的に、2020年4月1日をもちまして名古屋証券取引所市場第二部へ上場することとなりました。

また、株主の皆さまの日頃のご支援に感謝の意を表するとともに、名古屋証券取引所市場第二部への上場記念として、2020年9月期の期末配当において、1株当たり2円の記念配当を実施させていただくことといたしました。

この結果、2020年9月期の1株あたり期末配当は1株当たり50円(普通配当48円、記念配当2円)となる予定です。



## 自己株式の取得について

### 株主還元の充実と資本効率の向上



株主還元の充実および資本効率の向上を図るとともに、経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行するため、自己株式の取得を決定いたしました。



取得に係る事項の内容については、以下の通りです。  
取得し得る株式の総数:200,000株(上限)  
株式の取得価格の総額:300,000,000円(上限)  
取得期間:2020年4月1日~2020年6月30日

## 新型コロナウイルスに関して

### 影響と対応

当社グループのお客さま企業においては、コロナウイルスの影響により生産や各種イベント案件の延期・中止など、様々な影響が表れております。

当社グループにおいては、まず従業員の安心・安全・健康を第一に在宅ワークを推進しております。また、オンライン商材の積極的な開発・提案など、顧客の皆さまへ少しでも貢献できるよう、努めてまいります。

市場戦略

FAロボット企業への  
マニュアル制作サービスを開始

FAロボット企業へのマニュアル執筆・編集・翻訳サービスを提供開始致しました。当社グループが持つマニュアル制作のノウハウを活かし、商品の取り扱い情報をわかりやすく、効率的にユーザーへお届けいたします。

今後は、ロボティクス業界におけるさらなる市場拡大をめざします。

子育て支援情報サイト「はぐふる hug-full」  
をリニューアルオープン

子育て支援情報サイト「はぐふる」をリニューアルオープンしました。株式会社アサヒ・シーアンドアイの医療分野における知見を活かし、子どもを育てやすい社会をめざした情報を発信しています。

この活動を通じ、自治体・地域との連携強化と、SDGs（持続可能な開発目標）に連動する取り組みを推進してまいります。



「はぐふる hug-full」  
<https://www.hug-full.com/>



事業戦略・R&D戦略・ICT戦略・産学連携

岐阜市と「電子マニュアル等導入推進に向けた共同研究」を開始

ICTソリューションを活用した業務品質の向上をめざし、岐阜市との共同研究を開始致しました。

当社グループにおいて自治体との共同研究は初めての取り組みとなります。

定型業務の整理および分析と、当社グループ商材であるマニュアル作成・閲覧・管理ツール「Knowledge Connect」を活用した業務運用で、業務の標準化を実現します。

また、RPA（業務プロセス自動化ツール）やチャットボット等の導入による業務効率化の実現をめざします。



2020年3月31日  
岐阜市との協定締結の様子

トンガルLABOを拠点に産学連携を実施

NAGOYA BASEの「トンガルLABO」\*を拠点に、VRやARなどICT商材の体験会や、大学との共同研究など、教育機関との連携を実施しています。

今後も社会に求められる新たな価値を追求するとともに、地域社会への貢献に努めてまいります。

\* 先端技術の体感や研究開発の拠点として、2018年4月に開所。



名古屋市立植田中学校  
職場訪問学習



愛知淑徳大学ビジネス学部  
企業分析授業でコラボレーション

組織戦略

AIサービスを展開する木村情報技術株式会社と業務提携

2019年11月、AI（人工知能）をはじめとしたICT技術を保有する木村情報技術株式会社と業務提携を致しました。

当社グループが展開する「業務品質の向上」を実現するビジネスに、木村情報技術社が持つICT技術を融合することで、より幅広い市場への提供が可能となります。

特に、医療・医薬業界に対するマーケティング支援業務において、当社グループの株式会社アサヒ・シーアンドアイと新たなビジネスモデル開発をめざすことで、一層のシナジー効果を期待しております。

木村情報技術社との業務提携を活かし、AI等のICT技術を活用して、より効率的な業務品質の向上をサポートするビジネスモデルの確立と、デジタルトランスフォーメーション市場への拡大を推進してまいります。

特に、新型コロナウイルスの影響にとまない、オンライン商材の連携・拡大を推進中です。



※ 詳細内容はQRコードにてご確認ください。  
※ 「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。